

令和2年度日本医師会医療情報システム協議会  
開催要項

別紙2

1. 主催:日本医師会
2. 開催日:令和3年3月6日(土)、7日(日)
3. 開催方法:WEB開催(日本医師会に来館しての参加はできません)
4. 内容:別紙プログラム参照/メインテーマ つながれ、輝け 医療 ICT
5. 開催通知
  - (1) 文書管理システムを通じて送付  
(都市区医師会は同様の文書を一斉同報ファックスで通知しております。)
  - (2) 日医ニュース(11月20日号、12月20日号)にて開催案内と会員参加募集
6. 参加者および参加申し込み
  - (1) 参加対象者  
日本医師会会員および都道府県医師会・都市区医師会の事務職員
  - (2) 参加申し込み  
方法:WEB開催のためホームページからの応募のみとさせていただきます。  
<https://www.med.or.jp/japanese/members/info/sys/2020/>  
※11月から申し込み受付開始いたします。  
※定員900名を超える場合は先着順といたします。  
※参加申し込みはASPサービスを利用した入力フォームからになります。  
Thanksメール(自動受信完了メール)が、即日に届かない場合は、協議会開催の招待メールも届きませんので、ご注意ください。  
※ホームページに応募状況を掲載してお知らせいたします。
  - (3) 参加費:無料
7. 視聴方法  
お申込みいただいたメールアドレス宛に「1接続の招待メール」(アクセスいただくURLとアカウント)をお送りします。1時間前からテスト配信を行いますので、アクセスいただけますようお願いいたします。
8. 担当事務局:日本医師会情報システム課 Tel:03-3942-6135(直通) Fax:03-3942-7036(直通)  
メールアドレス sys2020@po.med.or.jp

令和2年度日本医師会医療情報システム協議会プログラム  
 メインテーマ: つながれ、輝け 医療 ICT  
 令和3年3月6日(土)

別紙1

総合司会:長島公之(日本医師会常任理事)

14:00 ~ (10分)	<b>開会挨拶</b> 中川俊男(日本医師会長) 須藤英仁(運営委員会委員長・群馬県医師会長)
14:10 ~ 15:00 (50分)	<b>I. 日医 ICT 戦略セッション</b> 座長/運営委員(塚田委員) ・日本医師会における医療・介護分野のICT化の取り組み【長島常任理事】
15:00 ~ 16:40 (100分)	<b>II. オンライン診療の在り方と展望</b> 座長/運営委員(藤原委員、小室委員) ・オンライン診療とは 一般財団法人医療情報システム開発センター理事長 山本隆一(20分) ・離島へき地のオンライン診療実証研究の報告 山口県立総合医療センター診療部長 原田昌範(20分) ・オンライン診療システムを活用したコロナ対策の実際 東京都医師会 土屋淳郎(20分) ・オンライン妊婦健診・遠隔妊婦健診に関する実証研究の報告 日本産婦人科医会常務理事 平田善康(20分) ・医療というART(対面診療の芸術性)に役立つICTツール ~感動する脳の仕組み~ 国立精神・神経医療センター神経研究所部長 本田学(20分)
16:40 ~ 16:50	<休憩 10分>
16:50 ~ 18:30 (100分)	<b>III. 新たな感染症と共存するために必要なICTツール</b> 座長/運営委員(目々澤委員) ・今後のeラーニングシステムのあり方 日本医師会常任理事 羽鳥 裕(20分) [新型コロナウイルス感染症に対し政府が開発したシステムの検証] ・新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS) 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部調整官 佐藤康弘(10分) ・新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム(G-MIS) 厚生労働省医政局地域医療計画課(厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部医療班G-MISチーム) 佐藤拓也(10分) ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA) 厚生労働省新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する厚生労働省対策推進本部技術参与 三宅 邦明(10分) [総括] 自見はなこ参議院議員(10分) [総合討論] セクションII、IIIの演者全員及び長島常任理事(40分)

令和3年3月7日(日)

総合司会:長島公之(日本医師会常任理事)

10:00 ~ 12:00 (120分)	<p>IV. オンライン資格確認とそのインフラを活用した今後の医療</p> <p>座長/運営委員(牟田委員、西委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからはじまるオンライン資格確認 厚生労働省より制度の整理、解説(総論) 厚生労働省保険局医療介護連携政策課長 山下護(15分)</li> <li>これから導入する医療機関への解説 日本医師会 ORCA 管理機構 西川好信(15分)</li> <li>電子処方箋 厚生労働省医薬・生活衛生局薬事専門官 上田悠介(15分)</li> <li>・PHR・特定保健指導システム 産業医科大学公衆衛生学教授 松田 晋哉(25分)(予定)</li> <li>・今後のPHRや電子カルテの情報の在り方 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター長 中島直樹(25分)</li> </ul> <p>[総合討論] 演者及び長島常任理事(25分)</p>
12:00 ~ 13:00 (60分)	<p>V. 特別講演</p> <p>座長/運営委員(服部委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報誰のもの &gt; 総論(東京大学名誉教授 樋口範雄)(60分)</li> </ul>
13:00 ~ 15:20 (140分)	<p>VI. 医療現場での夢のあるAI活用</p> <p>座長/運営委員(塚田委員、若林委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIの消化器内視鏡現場への応用について ただともひろ胃腸科肛門科院長 多田智裕(20分)</li> <li>・AIによって変わる医療の未来 株式会社プレジジョン代表取締役社長 佐藤寿彦(20分)</li> <li>・診療所での活用例 AI問診など 東京都医師会 目々澤肇(20分)</li> <li>・AIホスピタル 慶應義塾大学医学部坂口記念システム医学講座・特任教授洪繁(20分)</li> <li>・AI Surgeryを実現するスマート治療室 SCOT 東京女子医大先端生命医科学研究所教授 村垣善浩(20分)</li> <li>・医療AIの具体的事例 大阪大学教授・医学部附属病院 医療情報部 部長 松村泰志(20分)</li> </ul> <p>[総合討論] 演者及び長島常任理事、羽鳥常任理事(20分)</p>
15:20 ~ 15:30	<p>次期担当県挨拶 金井忠男(埼玉県医師会会長)</p> <p>閉会挨拶 服部徳昭(運営委員会委員会委員・群馬県医師会理事)</p>